



ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2023.8.6
No. 011

速報

東海道線（藤沢～大船間）

電化柱と激突！

**2015年には山手線 神田～秋葉原で
電化柱が倒壊する事故も！！**

8月5日21:24頃、藤沢～大船間走行中の東海道線（小田原発横浜行き）にてコンクリート製の電化柱に激突する重大事故が発生した。この日は各地で花火大会等のイベントが開催され臨時列車が運行されており、各列車には多くのお客様が乗車をしていた。電化柱との激突事故で停電が発生し、駅間での長時間停車の列車も多発した。そして、多数の乗客が体調不良を訴え、列車から線路への降車、誘導で多くの乗客を救済する事態となった。対応された皆さん大変お疲れ様でした。

2015年4月12日早朝、山手線 神田～秋葉原間にて電化柱倒壊という今回の事故と類似した事故が発生させている。この時、JR東日本は当面の対策として「さらなる安全意識の徹底、技術継承、技術力の向上に取り組んでいく」と回答した。しかし現在、系統を問わず多くの事故・事象が各職場で発生している。まさにこの間、多くの施策が団体交渉を軽視し実施日ありきの施策が進められた弊害であり、今のJR東日本は2015年の事故を全く教訓化していない紛れもない事実である。このセクショナリズムの考えをした会社をまずは変えていかなければいけない。経営幹部は最近「稼ぐ」という言葉をよく使う。確かに会社経営で利益をあげることは重要であるが鉄道事業で働く私たちは自分自身、そしてお客さまの命を預かっている。今一度、安全が担保され初めて成り立つ仕事であることを忘れてはいけない！

**JR東日本は輸送業務の
最大の使命を忘れていないのか！？**